

SWEET SPOT

ONE PIECE FANFICTION #32

KYOZUYA

ZORO X SANJI



Issued on December 28, 2014



SWEET SPOT

ONE PIECE FANFICTION #32

KYOZOYA

ZORO X SANJI



Issued on December 28, 2014



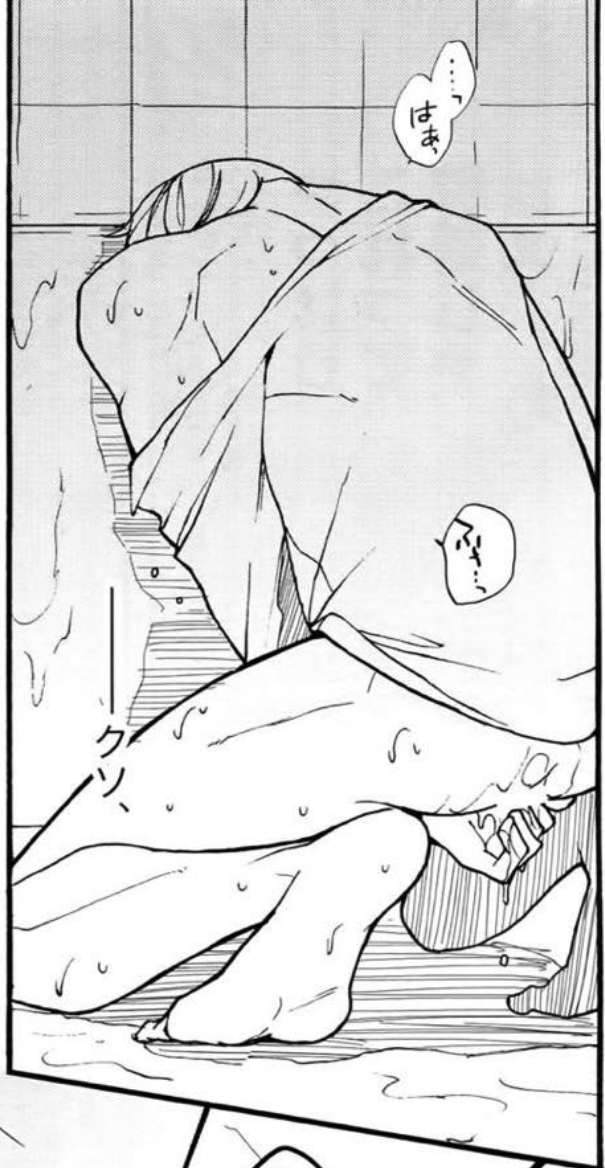




もっと
太くて
かたいのが



こんなんじゃ
物足りねえ



クッ



ハハハ...ハハハ!

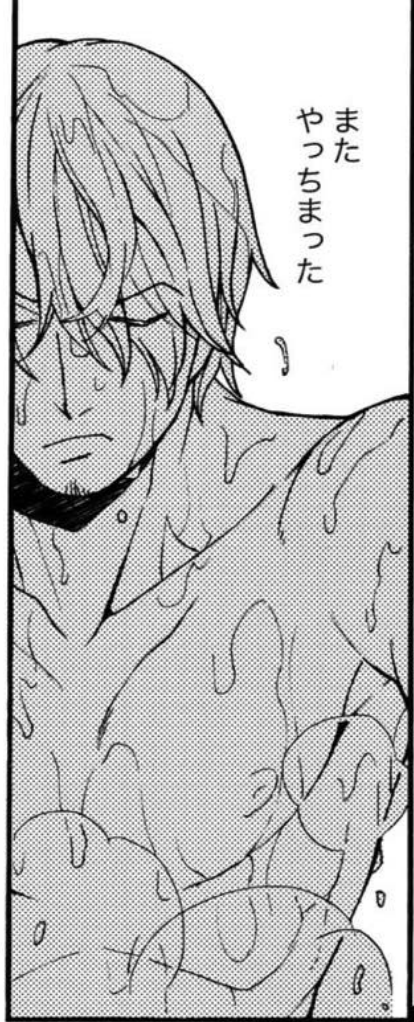
ハハハ!

ハハハ...♡

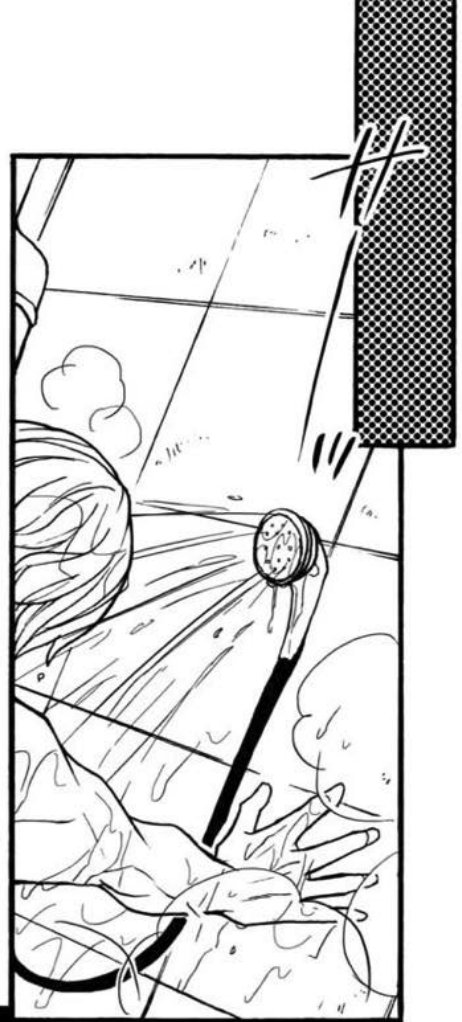


オナるときに
ケツいじるの、
やっぱり
これって
普通じゃ
ねえ!

どーん



また
やっちゃった



こうなっちゃったのも…
この前立ち寄った島で、



お兄さん
カワイイ
わね
調教とか
どう?
興味ある?

キレイなお姉さんの
あまーい言葉に
誘惑されて行った店が
SM専門店だったせいで



散々に
弄り倒され
おかげで
こんな
有り様だよ

でも
すごく
良かった…♡



しかし
困ったな



指でいじるだけなんて
物足りないし…

寧ろ中途半端で
身体が
燻ってしまうだけだ



!!?

風呂
長エゾ

おい

どうしよう
また次の島で、
そういうお店とか
そういうお姉さんが
いれば良いけど...

でも
航海中は...
いっそのこと
玩具でも
買うかな...



カチャカチャ



ひとのこと
待たせておいて
よく言う



だったら
声ぐらい
掛ければ...

待ってた方が
良かったら?



...ああ、
今日に限って
テメエも
風呂かよ
悪かったな

.....
落ち着け



...声、
もれてたから
気を付けろよ



だ、誰だって？

そうだろ



テメツ… 風呂の前で待ってんじやねえよ！

なんだよ見張っててやっただろうが

別に恥ずかしいことでもねえし…男なら誰だってやってる



あゝ、だよな、だよな、そうだよな、そうだよな

おまえヘンなやつだなハハハ

ははは



ケツいじるやつなんてさ



…ヘンなやつだよ

フツーやらねえもんなマスカきのときに

イヤイヤ



あいつに…
ソロにバカに
されるなんて
悔し過ぎるっ

ちくしょー
オレのバカ野郎！
よりによって
あの最低腹巻き男に
恥ずかしい性癖を
知られた上
バカにされた…！



仕返しが
したい

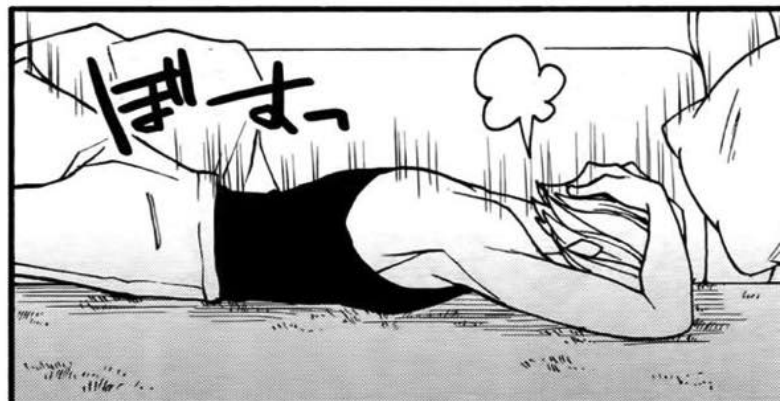
あいつの弱みを握って
死ぬまで脅しかけ続けて
奴の一生を不安と苦惱で
染め上げてやりたい…

…せめて一時期
不眠症ぐらいには
してやりたい



でもオレは
今こんなところで
死ねねえ！

恥ずかしい…！
今すぐ
身投げしてえ…！



ほっ



目には目を…

吠え面かかせて
やるからな…
オレの足下で
許しを請うがいい
口口ノアゾロ！



サンジ君
おはよー

なんか
やつれてる
けど
大丈夫？

だったら
丁度良かったかも
島が見えたから
ゆっくり
できるわよ

一日ぐらいなら
休んで行こうと
思ってたね

あ：
おはよう
ナミしやん
昨夜あまり
ねれなくて…

島!?

予定では
寄港のつもり
なかったんだけど
海図用の紙が
きれそうなの

ゾロ!



あんた
船番ね
迷子に
なられたら
困る
スケジュール
なの

別に
構わんが
俺は
迷子じゃねえ

オレは
飛び出して
ルフィ回収して
ぶらついて
来るかな

わっ！オレも！
オレも一緒に
行っついでいいか？
山に行つて薬草
探してえ！

あたしは
用事済んだら
今夜はカジノに
行こうと
思うんだけど
ロビンは？

おう！
だったら夜は
キャンプに
するから





……ん
メシの
匂い……



ハイハイ!!

!



起きたのかよ
クソ剣士

もうメシ
できるから
座ってるよ



……
おまえは
陸に
上がらなかつた
のか?

ああ、
別に用事も
ねえしな

あとテメエの
メシの面倒も
あるだろ?

JOSKOI



来た!!
はい
来ました!!

：おう
わかった



先に
それで
やってて
くれよ



そして
みつともなく
チンコ勃たせて
ハアハアしながら
オレに土下座して
「挿入させて下さい」と
請うがいい

オレはそこで
こう言つて
やるがな...

「断る
寄るな
ゴミ虫」



その酒にはな、

オレを開発した
女王サマが賤別に
くださった興奮剤が
入っているんだ

媚薬でも飲んで
テメエの恥ずかしい
性癖晒しくされ

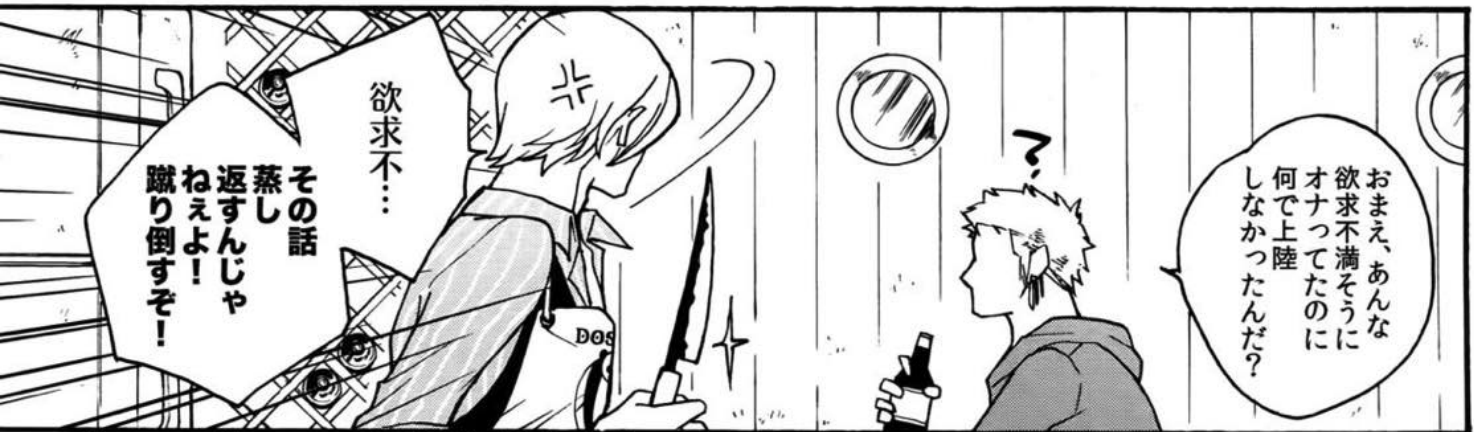
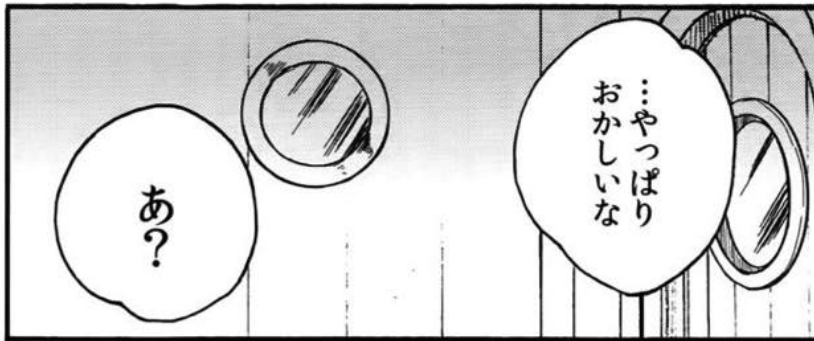


さよなら
私のM男君...

(性的には)つまらない航海でも
このお薬で盛り上がりかね
ひとりで。

テメエは金ねえから
上陸して娼館に
行けることもなく、

オレを
バカにしたことを
後悔しながら
一晩中マス搔きに
励みやがれ



何をそんなに気にしてんだか...

ああ？オレの心のデリケートゾーンを踏み荒らしやがって絶対許さねえぞ！



デリケートゾーンって

あれか、ケツのことか

うわっなんてバカで無神経な発言!!



弁解があってもオレの人生上ではおまえの終身刑決まってるんだよ酌量の余地なんかねえんだよ

懲役年数なんて何でもいからとりあえず聞け

あー... わかったからおまえもちよつと座れよ

正直俺だってな

男でケツの穴いじってる野郎に偏見はあるぞ



泣くな泣くな！話は最後まで聞け！

でもな、おまえなら俺は偏った見方はしねえ



?



だからよ
別におまえの
性癖が
どうであれ

俺が
おまえに対して
持つてるもんは
変わらねえ



!

おまえのこと
嫌いじゃねえ



その程度
には……



なに…
こいつ…!?



でも
触れられたく
なかったよな
……悪かった
謝る

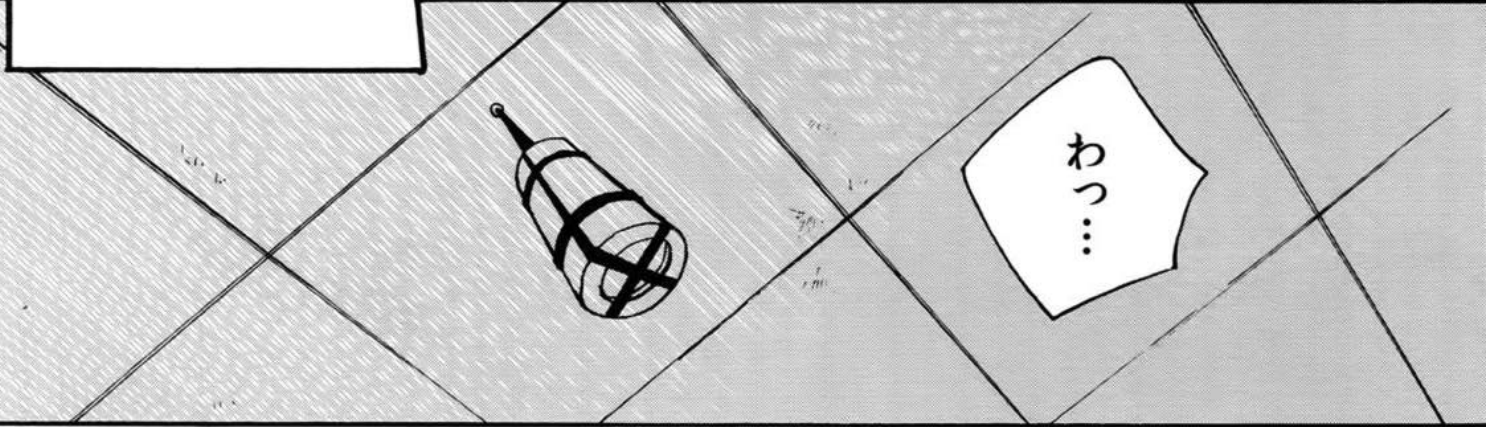
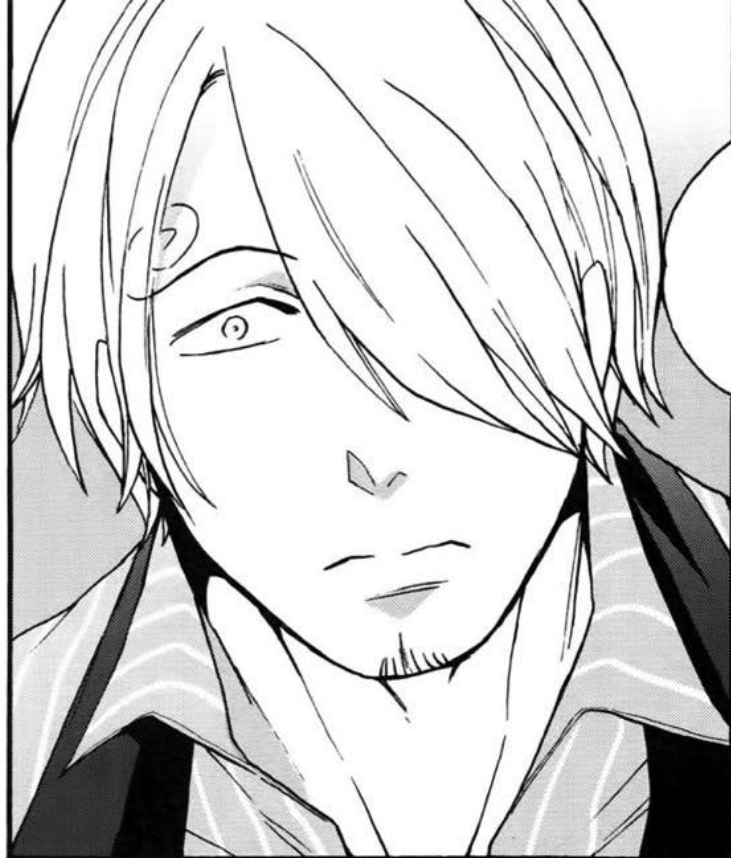


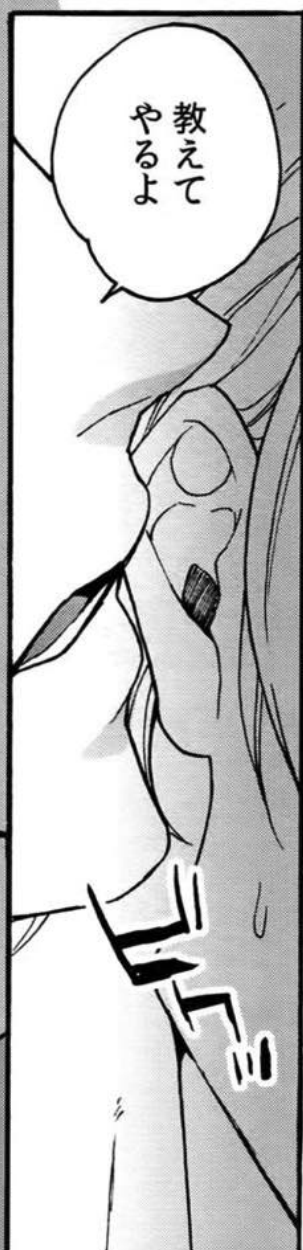
確かに
多少
茶化しち
まったが、

俺はおまえの事
何でも知れて
嬉しいんだよ
同年の喧嘩できる
ダチなんて
いなかったし…











土下座したら
やらせて
くれんのか？

……？

うわっ



ああ、
もう……
好きに
しろよ！



……っ
お、
おまえに、

土下座なんか
させられるか！



余計
燃えてきた







もっと
しゃぶりたい…



…??
あれ…?
全然
やじゃ
ない…



むしろ、
もつと、



ちよ…っ

コツク
おまえっ…
それ、

やばいって
ちよつと
待っ…!!





飲んだら
また……

の、
飲みたく
なって……

は……

は……

ズキ

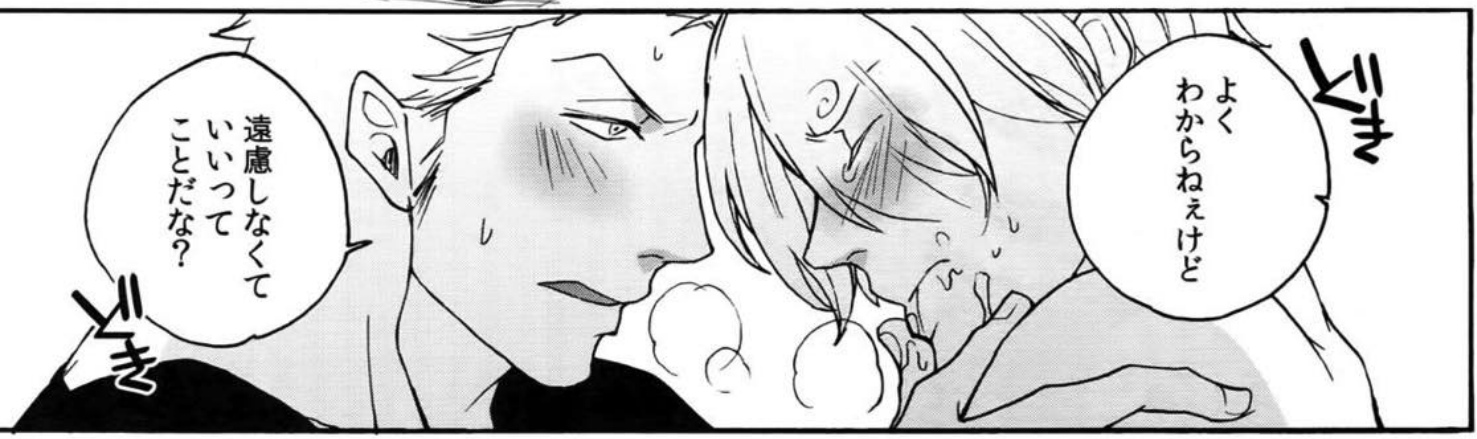
ズキ

へんだ……
すげえ
熱い……

……身体が
熱くなって……

でも、
舐めたら
急にキて……

違う……
こんなの
おまえが
初めてだ



遠慮しなくて
いいって
ことだな？

よく
わからねえけど

ズキ



ズキ

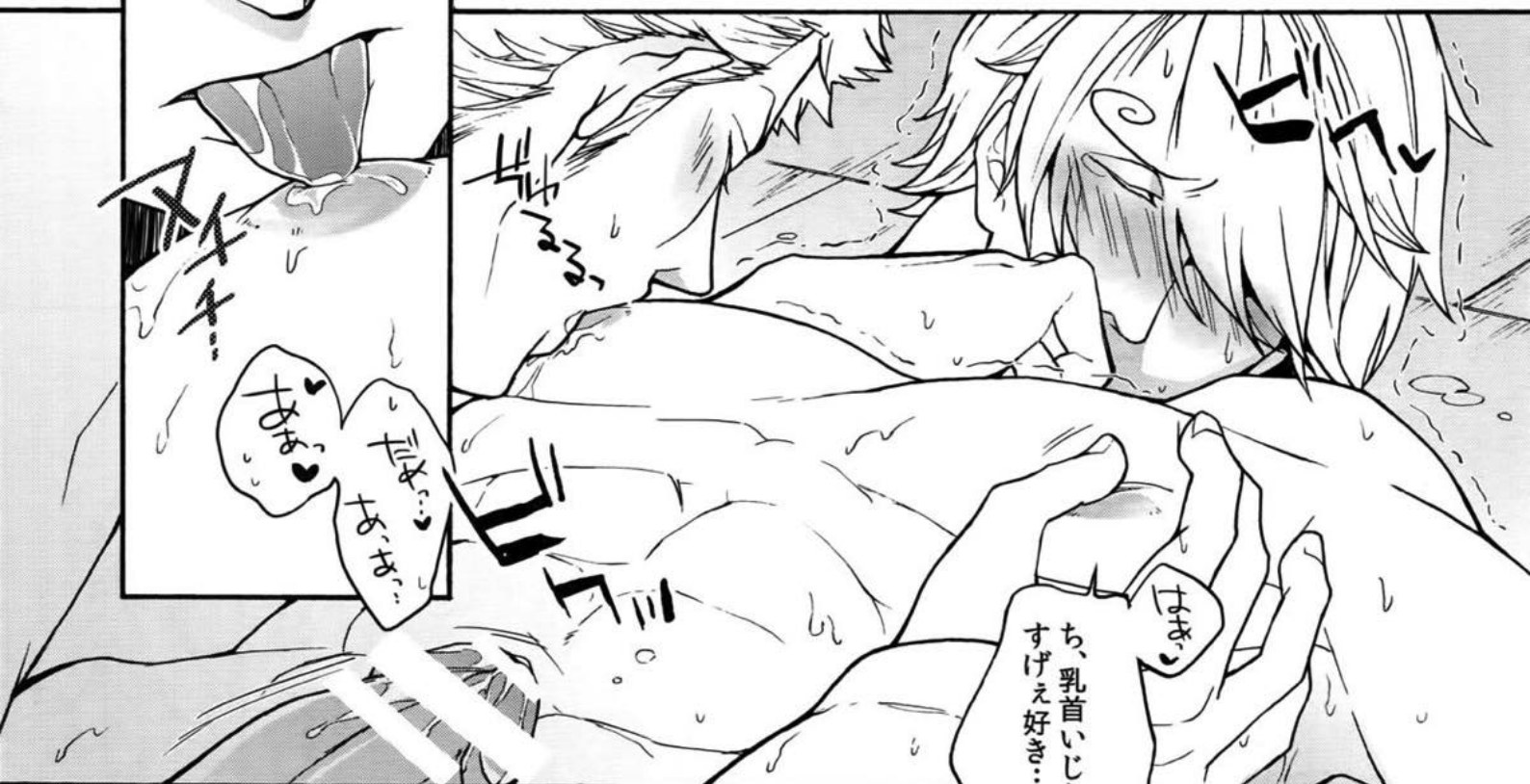
ズキ





そ、そこも
好き

ここは
どうなんだ？
また引っ込
でるな？



ち、乳首いじられんの
すげえ好き……



ゾロお

中も、もじ……

ああ、
だらうな



ンンっ…
ハハハハ

無茶すんな
まだ
無理だろ



!

おい…



へえ、

おまえって
そんなだった
のかよ



はま

へへ…
だじじよる

いつも
自分で
いじってた
から…っ

よは

ちゅちゅ



ア、あ…
ゾロお
こころ…

こころ
出して
いからあー!



全然
もたねえぞ！
へんなモン
飲ませやがって…



ぐわんぐわん…
ぐわんぐわん…
ぐわんぐわん…

こんの…っ
エロコックが！

う、
くうっ…！

まだだ

オレにオレに

テメエもまだ
満足できて
ねえだろっ



おっ！
すっ！
ゾロ、
奥まで
キて...っ...



あ...あ...
あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...
きもち良くて...っ
止まんないよお





うっせーな！
説明書の裏面見て
なかったただけだ！

たくっ…
とんだ
とぼっち
だぜ！



…テメエの方が
ノってたじゃ
ねえか…
このエロコック

結果的に
痛み分けて
ことで
いいだろ？



「尚、当商品を
飲まれた方の
体液を摂取する
ことにより、
第三者も同様の
媚薬効果を
得られます」

…使用の際は
用法・用量を
お間違えなく…
うんたら
かんたら…

おまえコックなら
口に入れるもん
ぐらい確認しとけよ
あと明らかに用量
守ってなかつたら



お互い様
だろ

女としか
やったこと
なかったが
おまえが一番だ
さすが足技を
使うだけあるな



テメエが
アナルファック
好きだったのも

意外というか、
男でもアリって
ことに驚いたぜ？



ううう…
痛みってか、

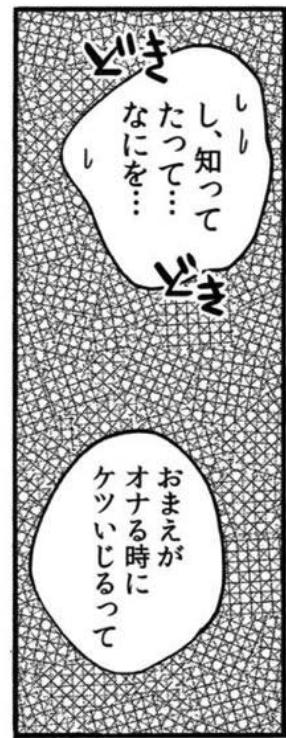
すげー
気持ち良かった
んだけど…

そうだな



興味
あつたんだよ

はあ？
おまえっ…
どういう
了見だ！



どき
し、知って
たつて…
なにを…
どき

おまえが
オナる時に
ケツいじるって



…なんてな
実は前から
知ってた

へ？

言っただろ？

その程度には
おまえのこと
嫌いじゃねえ



手エ出す気は
なかったが、
喧嘩もセックスも
思い切り
やれる相手なんて
惚れちまうね



む、
む、
むかっくっ



ど真ん中だ

惚れ…



SWEET SPOT

ONE PIECE FANFICTION#32
KYOZOYA
ZORO×SANJI R18

Issued on December 28, 2014

Written by Kunoichi (Kyozyoya)

HP : <http://kunoichi.kill.jp>

MAIL : kunoichi@qr.kill.jp

Printed by PICO

